
第 10 報 平成 29 年 10 月 19 日

平成 28 年熊本地震 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向



一般財団法人 経済調査会

平成 28 年熊本地震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみ申し上げます。

熊本県内の復旧・復興工事に関わる主要建設資材等の価格及び供給情報について、平成 29 年 10 月 17 日までに収集した情報をもとに取りまとめましたので、お知らせいたします。

調査にご協力頂きました関係各位に感謝申し上げますとともに、当資材供給情報が被災地の復興に向けた一助となれば幸いです。

※災害復旧資材の供給情報提供窓口 <https://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/>

【問い合わせ先】

一般財団法人 経済調査会 土木第一部

TEL : 03-5777-8215 FAX : 03-5777-8230

【生コンクリート】

（熊本地区）

熊本地区の9月の出荷量は6万3,467m³と前年同月比33%増（熊本県生コンクリート工業組合調べ）。元交通センター等の跡地再開発工事の大型物件もあり、需要は堅調。一方、アジテーター車が不足しており、需給はややひっ迫している。

価格は、建築標準物21-18-20でm³当たり1万5,500円どころ。熊本地区生コン協組では、アジテーター車のチャーター料金の値上がりによる運搬コストの増加、人材確保に伴う人件費の増加、骨材の値上げ要請等をふまえ、4月以降の契約物件よりm³当たり1,000円の値上げを表明し、需要者と交渉に臨んでいる。しかし、需要者側は値上げに抵抗しており、交渉に進展は見られない。先行き、横ばいで推移する見通し。

（阿蘇地区）

阿蘇地区の9月の出荷量は1万1,364m³と前年同月比29%増（熊本県生コンクリート工業組合調べ）。震災復興関連工事等を中心に需要は堅調であるもののアジテーター車が不足していることから、需給はややひっ迫している。今後、国道57号線の復旧関連工事が本格化してくるため、さらなる需要増が見込まれている。

価格は、建築標準物21-18-20でm³当たり1万9,300円どころを横ばいで推移している。阿蘇地区生コン協組では、震災復興関連需要による出荷量の増加に対応するため、他地区からのアジテーター車のチャーターを増やすなど安定供給に努めている。先行き、横ばいで推移する見通し。

【コンクリート用砂（荒目）】

（熊本地区・阿蘇地区）

震災復興関連工事、元交通センター等の跡地再開発工事等で需要は堅調。販売業者側は運搬車両が不足しており、需給はややひっ迫している。

当地区では主に県外産の海砂が流通している。産地側が値上げを実施したことを受け、販売業者は仕入れ値の上昇を理由に、今夏よりm³当たり300～400円の値上げを表明し交渉に臨んでいる。当初、需要者側は値上げに抵抗を示していたが、販売業者側は強気の姿勢で交渉を進めている。ここにきて、需要者側は安定供給の維持を優先するため、購買姿勢を軟化させている。先行き、強含みで推移する見通し。

【アスファルト混合物】

（熊本地区・阿蘇地区）

熊本県下の8月の出荷量は7万5,974tと前年同月比22%増（日本アスファルト合材協会調べ）。震災復旧関連工事で需要は増加しているが、小規模な工事が中心で需給は均衡しておりひっ迫感はない。震災復興関連に伴う舗装工事が本格化するの年明け以降の見通し。

価格面では、ダンプのチャーター料金が値上がりしており、運搬コストは増加している。主原材料であるスト・アス価格は4月以降落ち着いているものの、10月に入り骨材価格の値上げ要請を受けている。こうした中、メーカー側は価格の引き上げを検討しているが、需要者側の購買姿勢は厳しく、値上げを打ち出せる状況にはない。先行き、横ばいで推移する見通し。

熊本地震 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（地場資材）

【平成29年10月17日 現在】

資材名 [掲載頁]	地区名	熊本地震以降の直近変動 (月号・額) ※2016年4月号 以降の変動		単位	価 格 (円)	前月比	現在の需給	先行き	
								需給	価格見通し
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) [128]	熊本	—	(変動なし)	m3	15,500	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
	阿蘇	2017年 7月号	2,000円上伸	m3	19,300	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
コンクリート用 砂 荒目(洗い) [189]	熊本	—	(変動なし)	m3	3,100	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
	阿蘇	—	(変動なし)	m3	3,900	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
コンクリート用 碎石 20~5mm [189]	熊本	—	(変動なし)	m3	3,200	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
	阿蘇	—	(変動なし)	m3	3,600	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
再生 クラッシュラン 40~0mm [189]	熊本	—	(変動なし)	m3	2,000	変わらず	ややひっ迫	均 衡	横ばい
	阿蘇	2016年 12月号	200円上伸	m3	3,000	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
アスファルト 混合物 再生密粒度 (13) [320]	熊本	—	(変動なし)	t	11,200	変わらず	均 衡	ややひっ迫	横ばい
	阿蘇	—	(変動なし)	t	12,200	変わらず	均 衡	ややひっ迫	横ばい

【特記】 需給動向は供給者側に確認し、直近1~2か月前と比較した結果である。

熊本地震 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（一般資材）

【平成29年10月17日 現在】

資材名 [掲載頁]	地区名	市場動向・概況	現在の需給	先行き	
				需給	価格見通し
鋼材 異形棒鋼 [20]	熊本	製品の供給面に問題はなく、需給は均衡している。原料の鉄屑価格に天井感があるが、メーカーは強気の販売を堅持しており、SD295 D16で先月比t当たり2,000円の続伸。先行き、強含みで推移する見通し。	均衡	均衡	強含み
型枠材 コンクリート型枠用合板 [213]	熊本	熊本市中心部における大規模再開発工事、文教施設、商業施設向け需要が本格化している。輸入製品の産地側原木不足による一部入荷遅れが続く、供給面でややひっ迫の場面もみられるが、今のところ問題は生じていない。価格は無塗装品で一服感が見られたものの、産地価格の値上がりの影響から、塗装品は枚あたり20円の続伸となった。先行きも、強含み推移の見通し。	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み

【特記】 需給動向は供給者側に確認し、直近1～2か月前と比較した結果である。